



# 難攻不落



## おかげさまで開館10周年!!

## 奉行所門 140年余ぶりに戻る!



門扉正面



門扉裏



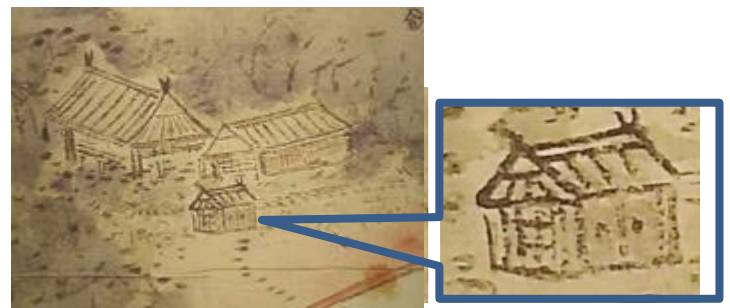
開門状態

旧佐柿町奉行所（御陣屋、御茶屋屋敷）の門扉は、明治維新後、郷市の田辺四郎兵衛宅へ移築されましたが、令和元年12月、約140年ぶりに旧地に建つ当館に再移転という形で帰ってきました。

当館玄関を入ってすぐのホール内に移築し、公開していますので、重厚な歴史を感じる門扉の姿をぜひご堪能ください!



田辺四郎兵衛家にあった頃の姿



『佐柿村絵図(大図)』にも記載

開館 10 周年記念・第 5 回国吉城歴史講座

【古里をのろしでつなごう in 国吉城】開催!



今年で 13 回目を数えた、福井県内の山城を烽火で結ぶ「古里をのろしでつなごう!」。

10 月 20 日、旗護山(敦賀市)からの烽火を受けての午前 10 時 36 分、本丸跡と連郭曲輪群Ⅱ郭、麓の手作り烽火台の 3 箇所が高々と烽火を上げました。

ミス“難攻不落”(笑)萩原さちこ氏再降臨!

『立地で楽しむ戦国の城、若狭の城』大盛況!!



11/16・17 は“関西文化の日”無料開館  
御茶会に、結婚写真撮影に、国文化財も大活躍!



11 月 17 日、生涯学習課とタイアップして、国登録有形文化財の旧田辺半太夫家住宅座敷(旧佐柿町奉行所座敷)にて御茶席を設けて、多くの方々に寛いでいただきました。また、座敷の風情を気に入った新婦様からのご要望で、結婚記念写真の撮影にご利用いただきました。末永くお幸せに〜♡♡♡



11 月 17 日、今年度最後の国吉城歴史講座(第 6 回)は、第 1 回に続いて城郭ライターの萩原さちこさんに再びご講演をいただき、国吉城をはじめ全国の城を例に、築かれた場所、立地から見る戦国の城を語っていただきました。終了後は、一部の聴講者と国吉城本丸から連郭曲輪群の先端まで、第 1 回の見学会では廻れなかったところを見学しました。

毎回、多くの方々にご聴講いただいた歴史講座、パワーアップして来年度につなげていきたいと思えます。因みに、来年度の講座でも萩原さんに来ていただくことが決定! 来年度の国吉城歴史講座もご期待ください!!

皆様の熱いご要望にお応えして…

## 資料館に自動販売機を設置しました！



11月20日、多くの見学者からご要望のありました自動販売機を設置しました。

メーカーは、「おいしいお茶」でお馴染みの(株)伊藤園様。自販機側面には粟屋氏家紋と「難攻不落」印を施して、今流行のPR自販機仕上げに。記念撮影スポットにもいい感じ♪

飲んだあとは指定のごみ箱へ…国吉城址内には絶対に捨てないでね！

来年の福井は大河ドラマゆかりの地に…

## “明智光秀ゆかりの地”のぼりと説明看板登場！



来年(令和2・2020)NHKの大河ドラマ『麒麟がくる』の主人公、明智光秀は福井県に所縁のある戦国武将です。県では、光秀と戦国福井をPRするため、ゆかりの地に幟と説明板の設置を始めました。ゆかりの地を巡るパンフレットも年末には完成予定です。

国吉城址は、元亀元年(1570)に織田信長が越前朝倉氏攻めの拠点とした城です。光秀も共に入城して越前攻めに参加し、金ヶ崎の退き口では、木下藤吉郎らと共に撤退戦を繰り広げ、後の栄達のきっかけを作った“飛躍の地”とされています。

当館でも来年は「織田信長公国吉入城450年記念」と位置付け、企画展示や歴史講座、イベント等の開催を予定しておりますので、ご期待ください！

山城を活かしたまちづくり・岐阜県可児市

## “第26回全国山城サミットin可児”参加レポート



11月9、10日の両日、岐阜県可児市で“第26回全国山城サミットin可児”が開催され、全国各地の山城紹介ブースに国吉城も出展しました。



当館の講座でもおなじみの中井均先生や萩原さちこさんが講師やコーディネーターを務めたホールイベントは大盛況で、山城紹介ブースも連日大賑わい！持ち込んだパンフレットはほとんどなくなりました。



市内の山城では、各地区の集落や保存会の皆さんが城跡の草刈りや掃除、のぼりや手作り灯籠での飾り付け、お茶や汁物のおもてなしで来場する見学者を出迎えていました。



可児市では、今回の本番に合わせて数年前から同じ時期にイベントを開催して市民に広くPRして、本番の両日では延べ23,000人を超える来場者があったそうです。



## 難攻不落の堅城を訪ねて…

中日センター様、美浜町老人クラブ連合会様、  
せせらぎ保育園様、若狭路ツアー様、  
はあとふる体験（神奈川県立綾瀬西高校）様、  
坂井市野本唐子地区神社参拝団様、  
福井市順化公民館様、美浜西小学校5年様、  
小牧山城発掘作業員研修会様、  
クラブツーリズム東京様、  
等々、町内外からたくさんの方々にお越しいただき  
ました。ありがとうございました。



2019年12月18日現在 来館者数は…

56,167名

## 【館長室へようこそ】

今年、30年に及んだ平成が幕を閉じ、新時代令和  
となりました。令和になって8ヶ月余、新元号もすつかり  
身に付きつつ、昭和、平成、令和と三時代を生きたか  
…と、グッと年齢を感じる今日この頃…。

さて、年明けの令和2年(2020)は、国吉城にとつて  
は記念すべき年です。今から450年前の元亀元年  
(1570)4月23日は、後に天下を取った三英傑、織田信  
長公が、豊臣秀吉公、徳川家康公を従えて国吉城に入城  
した年、つまりは「織田信長公国吉入城450年」なので  
あります!!…ところが、どういうタイミングか…来年の  
大河ドラマの主人公は、その信長公を討った明智光秀。  
そして福井県…越前国はその光秀は信長公に仕える以  
前に10年程雌伏した地であり、若狭国は信長公が国吉  
城に入り、ここを拠点に越前朝倉氏を攻め、妹婿浅井氏  
の寝返りで窮地に立った信長公の撤退に尽力したこと  
で、織田家中で栄達するきっかけを掴む飛躍の地となる  
のです。そんなこんなで、来年は信長公も光秀さんも絡  
めて盛り上げないと…(^\_^)

とまれ、本年も皆様にご愛顧いただきました当館です  
が、来年も一層お引き立ての程、何卒よしなに…<( \_ )>

## “一足早い春の息吹が…”

生涯学習まちづくり委員会が、資料館周辺にしだ  
れ桜を植樹されました。来春には少し早いです、  
これから毎年春が楽しみです。



つい、ひとりごと…

資料館のもみじ、今年は夏の暑さと水不足により  
紅葉するまでに枯葉になってしまい、真っ赤な紅葉  
を見ることができなく残念…来年に期待を寄越して  
ひしひしと冬の到来を感じる毎日です。皆様、お越  
しの際はあったかい服装でお越し下さい。 bird

発行・編集 若狭国吉城歴史資料館

〒919-1132 福井県三方郡美浜町佐柿 25-2

TEL 0770-32-0050 FAX 0770-32-0057